

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東葛ホールディングス
 コード番号 2754 URL <http://www.tkhd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石塚 俊之
 (氏名) 吉井 徹

TEL 047-346-1190

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,462	△17.0	78	△27.1	75	△28.2	44	△28.1
25年3月期第1四半期	1,761	43.8	107	120.8	104	125.2	62	104.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 44百万円 (△28.1%) 25年3月期第1四半期 62百万円 (104.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	9.24	9.13
25年3月期第1四半期	12.85	12.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,652	2,851	42.8
25年3月期	6,875	2,855	41.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,845百万円 25年3月期 2,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,069	△10.1	140	△25.5	135	△25.8	81	△25.8	16.84
通期	7,155	8.2	368	8.1	357	9.7	196	2.1	40.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	4,830,000 株	25年3月期	4,830,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	800 株	25年3月期	800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	4,829,200 株	25年3月期1Q	4,829,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）におけるわが国の経済環境は、公共投資が引き続き増加基調にあり、個人消費は堅調に推移し、生産活動、雇用環境も緩やかな回復傾向を示すなど緩やかに回復しつつあります。

このような環境のなか、当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、昨年9月のエコカー補助金（以下、補助金。）終了以降の反動減、需要の一巡等により前年実績を割り込む月が多くなっており、当第1四半期連結累計期間の国内新車販売台数は1,183,637台（登録車（普通自動車）・届出車（軽自動車）の合計。前年同四半期比6.1%減）となりました。

車種別では、ハイブリッド車（フィットハイブリッド、プリウス等）、軽自動車（NBOX、ムーヴ等）、コンパクトカー（フィット、ノート等）が販売の上位を占めております。

当社グループにおけるセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

新車販売につきましては、補助金の駆け込み特需により大きく実績を伸ばした前年同四半期に対し、当第1四半期連結累計期間の業績は、補助金終了以降の反動減に加え、量販車種がモデル末期を迎えたことによるメーカーの生産調整や生産終了が予想以上に早く、これにより納期が長期化する等の要因により販売台数は453台（前年同四半期比23.9%減）となりました。また、販売車種構成につきましても届出車の販売比率が前年同四半期に比べて増加したことから1台当りの販売単価は低下しました。整備業務を行うサービス売上は増加したものの、販売台数の減少に伴い登録受取手数料等の手数料収入は減少しました。売上高は11億24百万円（前年同四半期比22.8%減）となりました。

中古車販売につきましては、新車販売の落ち込みに伴う下取車入庫の減少を補うために、オークション等からの外部仕入を行い、引き続き販売車両の確保に注力しました。販売台数は513台（前年同四半期比6.0%減。内訳：小売台数242台（前年同四半期比6.6%増）、卸売台数271台（前年同四半期比15.1%減））となりましたが、小売販売の比率が前年同四半期に比べて増加したことから1台当たりの販売単価は上昇しました。サービス売上及び登録受取手数料等の手数料収入も増加しました。売上高は3億11百万円（前年同四半期比10.8%増）となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業では保険契約件数の増加により、保険取扱手数料が増加したことから売上高は25百万円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は14億62百万円（前年同四半期比17.0%減）となりました。

また、損益につきましては、営業利益は78百万円（前年同四半期比27.1%減）、経常利益は75百万円（前年同四半期比28.2%減）、四半期純利益は44百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。これは、当社グループ全体の売上高に占める割合が大きい新車販売の売上高が前年同四半期に比べて減少したことから、営業利益、経常利益及び四半期純利益はいずれも減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期末連結会計期間末の流動資産は38億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億48百万円減少いたしました。これは現金及び預金が25百万円、受取手形及び売掛金が27百万円、商品及び製品が72百万円、その他の資産が22百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は27億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて74百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が70百万円、投資その他の資産が2百万円それぞれ減少したことによるものです。

この結果、総資産は66億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億22百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期末連結会計期間末の流動負債は32億73百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億97百万円減少いたしました。これは1年内返済予定長期借入金が12百万円、賞与引当金が22百万円、その他の負債が30百万円それぞれ増加、買掛金が1億88百万円、短期借入金が41百万円、未払法人税等が33百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は5億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて21百万円減少いたしました。これは長期借入金16百万円、その他の負債が5百万円それぞれ減少したことによるものです。

この結果、負債合計は38億円となり、前連結会計年度末に比べて2億19百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期末連結会計期間末の純資産合計は28億51百万円となり、前連結会計年度末に比べて3百万円減少いたしました。これは四半期利益44百万円及び剰余金の配当48百万円によるものです。また、自己資本比率は42.8%（前連結会計年度末は41.4%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、当四半期連結会計期間末には11億9百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は15百万円（前年同四半期は78百万円の使用）となりました。これは税金等調整前四半期純利益76百万円から主に減価償却費20百万円、賞与引当金の増加額22百万円、売上債権の減少額47百万円、たな卸資産の減少額72百万円、仕入債務の減少額1億88百万円、その他の資産の減少額27百万円、その他の負債の増加額7百万円及び法人税等の支払額69百万円等を調整したものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は52百万円（前年同四半期は6百万円の使用）となりました。これは主に固定資産の取得による支出79百万円、固定資産の売却による収入1億29百万円、貸付金の回収による収入2百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は93百万円（前年同四半期は18百万円の使用）となりました。これは借入金の返済による支出44百万円、配当金の支払による支出48百万円によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることから、平成25年5月10日の「平成25年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,134,108	1,109,033
受取手形及び売掛金	2,365,078	2,337,293
商品及び製品	348,339	275,431
その他	194,802	171,995
流動資産合計	4,042,327	3,893,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	304,714	299,087
機械装置及び運搬具(純額)	133,977	121,451
土地	2,065,378	1,935,816
建設仮勘定	—	77,420
その他(純額)	5,254	4,757
有形固定資産合計	2,509,324	2,438,533
無形固定資産	3,815	3,149
投資その他の資産	319,573	316,845
固定資産合計	2,832,713	2,758,528
資産合計	6,875,041	6,652,282
負債の部		
流動負債		
買掛金	525,974	337,892
短期借入金	2,506,610	2,465,386
1年内返済予定の長期借入金	35,115	47,616
未払法人税等	69,798	36,206
賞与引当金	42,578	64,671
その他	290,953	321,451
流動負債合計	3,471,030	3,273,224
固定負債		
長期借入金	297,055	280,984
その他	251,550	246,321
固定負債合計	548,605	527,305
負債合計	4,019,636	3,800,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,300	210,300
資本剰余金	199,711	199,711
利益剰余金	2,439,481	2,435,828
自己株式	△325	△325
株主資本合計	2,849,167	2,845,514
新株予約権	6,238	6,238
純資産合計	2,855,405	2,851,752
負債純資産合計	6,875,041	6,652,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	1,761,566	1,462,470
売上原価	1,343,550	1,086,568
売上総利益	418,016	375,902
販売費及び一般管理費	310,489	297,548
営業利益	107,526	78,354
営業外収益		
受取利息	522	484
受取手数料	1,921	994
その他	1,504	437
営業外収益合計	3,949	1,915
営業外費用		
支払利息	4,918	5,106
開業費償却	1,438	—
その他	420	—
営業外費用合計	6,777	5,106
経常利益	104,697	75,163
特別利益		
固定資産売却益	—	1,509
特別利益合計	—	1,509
税金等調整前四半期純利益	104,697	76,672
法人税等	42,601	32,033
少数株主損益調整前四半期純利益	62,096	44,639
四半期純利益	62,096	44,639

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	62,096	44,639
四半期包括利益	62,096	44,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,096	44,639
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	104,697	76,672
減価償却費	24,570	20,367
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,639	22,092
受取利息及び受取配当金	△522	△484
支払利息	4,918	5,106
売上債権の増減額 (△は増加)	△71,653	47,647
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,843	72,461
仕入債務の増減額 (△は減少)	△124,871	△188,082
開業費償却額	1,438	—
差入保証金償却額	1,599	—
その他の資産の増減額 (△は増加)	15,192	27,132
その他の負債の増減額 (△は減少)	△16,271	7,193
小計	△27,418	90,108
利息及び配当金の受取額	11	11
利息の支払額	△4,506	△4,828
法人税等の支払額	△46,249	△69,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	△78,164	15,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,905	△79,785
有形固定資産の売却による収入	—	129,561
貸付金の回収による収入	2,682	2,682
差入保証金の差入による支出	△3,500	△33
差入保証金の回収による収入	122	93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,601	52,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	33,484	△41,223
長期借入金の返済による支出	△3,570	△3,570
配当金の支払額	△48,292	△48,292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,377	△93,085
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△103,142	△25,074
現金及び現金同等物の期首残高	1,084,568	1,134,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	981,426	1,109,033

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	新車販売	中古車販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,457,074	281,606	1,738,680	22,886	1,761,566
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,792	—	74,792	—	74,792
計	1,531,866	281,606	1,813,472	22,886	1,836,359
セグメント利益または損失(△)	110,695	34,959	145,654	△1,141	144,512

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	145,654
「その他」の区分の損失	△1,141
全社費用(注)	△36,986
四半期連結損益計算書の営業利益	107,526

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	新車販売	中古車販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,124,988	311,891	1,436,880	25,590	1,462,470
セグメント間の内部売上高又は振替高	57,870	—	57,870	—	57,870
計	1,182,858	311,891	1,494,750	25,590	1,520,341
セグメント利益	77,322	35,221	112,543	2,874	115,418

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	112,543
「その他」の区分の利益	2,874
全社費用（注）	37,064
四半期連結損益計算書の営業利益	78,354

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。